

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市吉田2169-3

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

協議会長名 会長 廣井 滋季

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定

令和5年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 192,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ 上限加算 対象	申請額
1	道路花壇の維持による環境美化活動		155,000
2	吉田マッププロジェクト		37,000
			0
			0
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	【目的】 地区内道路に設置されている花壇に、1年を通して花を咲かせることにより、ゴミのポイ捨て場所になることを防止し、通行する人や地域住民に癒しを与え、地域の環境美化に寄与する。
【効果】	【効果】 ・年間を通して、地域住民や通行する人達に、季節感を感じてもらえる。 ・維持管理しないと、ゴミ捨て場所になりがちな道路花壇をなくすることになる。

2 実施期間

令和 5 年 5 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 26 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

笠岡市吉田 吉川地区（笠岡北消防署前）、山手地区（吉田小裏）、
 田平地区（大師花壇）、尾坂地区（尾坂バス停前）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 105 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 5 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等） 100 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 吉川花壇ボランティアグループ ， （団体名） 尾坂白寿会
 （団体名） 山手地区ふれあい花壇の会 ， （団体名） 田平大師花壇グループ

5 実施内容

吉田地区内4ヶ所の道路花壇で、年2～3回の花壇整備と花苗の植え付けを行う。

6 予算額

155,000 円（うち交付金分 155,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化活動

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	155,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	155,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	6,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	149,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	155,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
耕運機等持ち込み作業謝礼	6,000	1,000円×6回
計	6,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	10,000	作業参加者飲料代 100円×10人×10回
原材料費	130,000	花苗 65円×2,000ポット
消耗品費	6,000	作業用手袋 200円×30双
燃料費	3,000	草刈機、耕運機燃料

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	149,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	吉田に住んでいる人にも 吉田地区外の人にも、吉田の文化史跡や見所といった吉田の魅力を知ってもらう。
効果	吉田地区のいいところを、地区住民にあらためて知ってもらうことで、いま住んでいる吉田にもっと愛着をもってもらうことができる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 10 日 ～ 令和 6 年 3 月 26 日
 (計画期間 3 年中 1 年目)

3 実施場所

吉田地区まちづくり協議会事務局、吉田公民館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 123 人（ア+イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 3 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 120 人（イ）

○団体： （団体名） 吉田地区まちづくり協議会 ， （団体名） 吉田公民館
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

令和5年度：30年前に吉田公民館が作成した「ふるさとよしだの史跡」の地図をベースに、新たな見所を追加した地図を作る。また、30年の間に変わった点も訂正する。
 令和6年度：QRコードを活用した説明動画を追加して、より見やすくわかりやすいものに再構成する。
 令和7年度：できあがったマップを吉田地区全戸に配布する。

6 予算額

37,000 円（うち交付金分 37,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	37,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	37,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	15,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	22,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	37,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	22,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。